

# 令和5年度 指定管理者 評価報告書

No.	24	評価区分	Ⅱ 観光施設、産業振興施設
施設名	飛騨市数河グラウンド	所管課	建築住宅課
指定管理者	数河高原観光協会	地域名	古川町

## 1 施設の概要

施設所在地	飛騨市古川町数河
設置目的	地域資源を活用した都市住民との交流を通じ、地域の活性化と産業の振興を図るため。
施設の概要	天然芝2面、人工芝1面、その他2面

## 2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成18年4月	募集の方法	公募
評価年度の属する指定期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)		
利用料金制	有り		

## 3 職員の配置

配置人員	常勤	
	非常勤	役員等4名

## 4 施設利用者の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	720	3,157	5,012	8,655
前年度増減比 (%)		338.5%	58.8%	72.7%

## 5 業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
計画人数 22,000人	計画の39%。増加傾向であるが回復が鈍く、コロナ禍前には戻っていない。

## 6 モニタリングによる意見及び苦情等の把握と対応状況

アンケート方式	手段	紙アンケート	件数	28 件
その他の方式	手段		件数	件
利用者等からの意見と対応	要望・意見・苦情		対応	
指定管理者に対する意見	①	芝のはげた部分がある	随時補修を行っている	
	②	蚋(ブヨ)等の虫が多い	消毒の回数を増やした	
	③			
市に対する意見	①	人工芝の充填材が固い	R6年度ほぐし作業予算化	
	②			
	③			

## 7 地域との交流・連携の取り組み

取り組み	実績及び評価
宿泊を伴う利用者への地域宿泊施設の紹介、情報提供。地域内の観光施設、入浴施設の利用促進のため割引券等の配布。	地域の宿泊施設の紹介や温浴施設の割引券配布など、連携が図られている。

## 8 指定管理者からの提案方策の実施状況

取り組み	実績及び評価
球技以外のスポーツやイベント等の誘致も試みているが、利用時期が重なり成果があがっていない。	毎年来ていた利用団体との繋がりが途切れてきており、ラグビー以外の競技も含め、新たな誘致に力を入れる必要があると考えられる。

## 9 自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
なし	

10 人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
芝刈り作業及び整地作業等のスキルアップ	従事者全員

11 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	3,374	3,347	4,299	4,189	
指定管理料	2,992	2,992	2,992	3,087	
利用料金	220	355	787	1,042	
純売上高					
その他	162	0	520	60	
支出	2,959	3,213	4,876	4,374	
売上原価					
人件費	79	205	511		
光熱水道費	551	585	678	684	
設備保全費	1,879	1,877	2,648	1,959	
修繕費	96	156	337	265	
備品消耗品	69	105	415	453	
清掃費					
その他管理費	123	123	123	849	
運営費事務費	2	4	7	92	
その他	160	158	157	72	
指定管理業務収支	415	134	△ 577	△ 185	
自主事業収支					
全体収支	415	134	△ 577	△ 185	

※指定管理料が0円の施設の自主事業収支は、指定管理業務収支に含まれるものとする。

12 収入確保に対する取組

取組み	実績及び評価
利用客の固定化を図っている。複数日使用の宿泊を伴う利用客の拡大に努めている。	従前からのリピーターが減少している状況を踏まえると、新たな収入確保の取組みも必要と感られる。

13 経費削減に対する取組

実施内容	実績及び評価
可能な限り自主作業による維持修理に努め、外部支払いを抑えている。	できる範囲で自前により修理するなど、コスト削減に努力が見受けられる。

#### 14 指定管理者の評価

指定管理者制度運営委員会での審査を経て決定された最終評価

大項目	評価		評価に対する内容
平等利用の確保(10)	c	(4)	・単純な先着順では利用離れが起きるなど施設効用が十分に発揮できないと考えられるので、大会等に対し先行予約を設けることが妥当と考えられる。毎年の利用団体についても、先行予約のような形で、早い時期に日程が確定できるよう努め、その後の一般予約に応えられるよう配慮願う。
施設の効用の発揮(25)	d	(7)	・昨年度より利用者は増えたが、毎年来ていた利用団体との繋がりがコロナ禍を境に途切れてきており、ラグビーの競技人口減少も相まって、合宿利用が減少傾向にある。
安定した管理能力(20)	c	(10)	・管理責任者の経験が長く、安定して運営できる体制が構築されている。
経費の縮減(20)	b	(15)	・修繕については安易に外注せず、できる限り自分達で対応しており、経費節減に工夫や努力が見受けられ、評価できる。 ・ラグビーの競技人口が減ってきていることやリピーターが減少傾向であることを踏まえると、収入確保のためには、これまでと異なる取組みが必要と感じられる。
自主事業等及び各課で定める項目等(25)	c	(13)	・グラウンド利用にとどまらず、市内の観光施設や入浴施設などの利用の働きかけがあり、評価できる。 ・景観向上のための植樹、伐採、アクセス路整備など、利便性や顧客満足度の向上のための取組みが見受けられる。
総合評価	C	(49)	新たな合宿誘致の模索も見受けられるが、思うように利用が増えない状況が窺える。このため、これまでと異なる取組みについて検討願う。